

= トピックス =

平成28年11月号 (vol. 6)

○FD/SD研修を開催しました

11月16日（水）仙台白百合女子大学にてFD/SD研修会を開催しました。FD/SD研修会は、本事業に関わる高等教育機関の教職員を対象として、順次開催しています。主にCOC+事業の進め方や体制、単位互換コア科目の状況とディープ・アクティブラーニングとのつながりについて説明しています。

参加した教職員からは、講義や演習・実習との連動性、COC+事業に各個人がどのように関わっていくのか、ディープ・アクティブラーニングの展開に関する質問等が寄せられています。

これまでの研修会開催状況は、Webサイトからご覧いただけます。

<http://miyagi-coc.jp/fdsd/827/>

開催日	事業協働機関
3月1日(火)	聖和学園短期大学
7月6日(水)	宮城学院女子大学
7月14日(木)	石巻専修大学
7月26日(火)	仙台大学
8月5日(金)	東北生活文化大学・ 東北生活文化大学短期大学部
8月9日(火)	東北学院大学
9月20日(火)	尚綱学院大学
11月16日(水)	仙台白百合女子大学

▲FD/SD研修の実施状況



▲仙台白百合女子大学でのFD/SD研修の様子

○聖和学園短期大学で単位互換に向けた授業を行いました

11月14日、21日の両日、聖和学園短期大学において、鳴海渉学長が担当する「公務員対策講座Ⅰ（自治体研究）」の科目の2コマで、単位互換コア科目のエッセンスを取り入れたアクティブラーニング型の授業を実施しました。

授業は「指定管理者制度による公の施設の管理運営」を切り口として、キャリア開発総合学科1年次を対象に講義を行いました。当日は、COC+推進コーディネーター及び事務局が同短期大学を訪問し、通常の講義時間に授業を担当しました。

学生たちは、普段と異なる授業形式に対して、はじめは戸惑いがありましたが、徐々に授業へ積極的に参加し始め、最後は活発なディスカッションを行うなど、主体的な授業への参加が見られました。

また、同短期大学内が行っている教職員の公開授業期間中ということもあり、COC+事業の趣旨である教育改革のエッセンスを多くの教職員に伝えることができました。

今後もこのような機会を事業協働高等教育機関で行い、ディープ・アクティブラーニングの講義設計手法や、事業協働高等教育機関への展開及び単位互換に向けた方策を探っていきます。

授業開講の様子は、Webサイトからご覧いただけます。

<http://miyagi-coc.jp/topic/854/>

また、聖和学園短期大学のWebサイトでも紹介いただいています。

http://www.seiwa.ac.jp/topics/activity/_coc.html



▲東北学院大学でのFD/SD研修の様子



▲聖和学園短期大学での講義の様子

みやぎ・せんだい協働教育基盤による地域高度人材の育成事業活動報告

＝活動報告・会議等(最新の開催)＝

地域協働教育推進機構会議

第3回(平成28年8月24日)

└事業の進捗報告、シンポジウム開催の承認

地域協働教育推進機構運営会議

第3回(平成28年8月22日)

└事業の進捗報告、シンポジウム開催の承認

教育プログラム開発部会

第4回部会(平成28年8月メール審議)

└「地域の課題I夏期体験版」中止と今後について承認
地域の課題I(再履修版)、地域の課題IIの試行継続**地域高度人材指標開発・評価部会**

第3回部会(平成28年11月15日)

└地域高度人材の定義について、指標開発の方法について意見交換

共同キャリア支援部会

第6回部会(平成28年10月5日)

└共同キャリア支援拠点の検討、今後の活動内容の承認

単位互換部会

第2回部会(平成28年7月21日)

└単位互換の実施に向けた意見交換

単位互換コア科目プロトタイプ講義実施：聖和学園短期大学(平成28年11月14日、21日)

FD/SD部会

第4回部会(平成28年9月7日)

└事業の進捗報告、今後の活動計画の承認、意見交換

COC+推進コーディネーター養成講座に対する意見受付終了

FD/SD研修：仙台白百合女子大学(11月16日)

企業支援部会

第6回部会(平成28年10月4日)

└「創造的インターンシップ」の試験的实施に係る進捗状況について、意見交換

今年度の創造的インターンシップ実施終了

COC+推進コーディネーターの県内企業訪問

高大連携部会

第3回部会(平成28年9月13日)

└各大学の高大連携の取り組み状況、今後の活動計画、参加大学の高大連携の取り組み調査

＝今後の開催予定＝

地域協働教育推進機構会議

第4回会議は12月開催に向けて調整中

地域協働教育推進機構運営会議

第4回会議は12月開催に向けて調整中

教育プログラム開発部会

第5回部会は12月上旬開催に向けて調整中

地域高度人材指標開発・評価部会

第4回部会は12月20日19時より開催

共同キャリア支援部会

第7回部会は12月7日18時30分より開催

単位互換部会

第3回部会は12月19日15時より開催

相互単位互換に向けて参加大学訪問

FD/SD部会

次回部会は平成29年1月の開催を予定

COC+推進コーディネーター養成講座開催に向けて調整(聖和学園短期大学、宮城学院女子大学)

企業支援部会

第7回部会は12月27日17時より開催

COC+推進コーディネーターの県内企業訪問(継続)

高大連携部会

次回部会は平成29年1月の開催を予定

高大連携に向けた高校ヒアリング調査を検討
参加大学の高大連携の取り組み調査(継続)**※COC+シンポジウム開催について※**次回シンポジウムは平成29年2月開催予定です。
詳細が決まり次第、随時お知らせいたします。

＝COC+推進コーディネーターより＝



Uターン、Iターン、Jターンに加えて、最近はお嫁ターン(お嫁さんの地元に移住)なんていう言葉も出てきていますね。かく言う私も、Uターン組です。

大学卒業まで宮城で過ごし、その後は東京、チュニジア、兵庫で仕事をし、13年ぶりに宮城に戻ってきました。常に「いつかは宮城に戻りたい」と思い続けていたような気がします。

理由はなんだったかと思ひ出しますと、住みやすい、家族が居る、面白い仕事がありそう、

食べものが美味しい、等々。この秋、新米と秋刀魚を食べると箸が止まりませんでした。思い出すだけで、とても幸せな気持ちになります。食べものは私にとって、最も大きな理由のひとつです。

そんな私ですが、関わる学生たちが「宮城もなかなか面白いかも?!」「今、もしくはいつか、宮城で仕事をしたいな」と思えるきっかけを皆さまと共に作っていきたくて考えています。(四宮)

【事務局】地域協働教育推進機構

東北学院大学 土樋キャンパス 本館3階 電話 022-264-6328 / FAX 022-264-6364
E-mail ck★staff.tohoku-gakuin.ac.jp (★印をアットマークに変えて、お送りください)

WEB <http://miyagi-coc.jp/>